



A5判 / 144ページ  
978-4-254-47064-2 C3061

# これからの 森林学 入門

太田 祐子  
杉浦 克明  
園原 和夏  
松倉 君予

〔著〕

2025年  
7月刊行!

社会科学から自然科学まで、  
さまざまな側面から  
私たちのまだ知らない  
森林の姿をわかりやすく解説。

- 日本大学生物資源科学部の教員らによる森林科学のやさしい入門書。
- コラムのほか、学習に役立つアイデアを「しらべてみよう」として紹介。
- 私たちが直面する問題と森林がどのように関係しているのか、未来のために森林とどう向き合うことができるのかを考える。

## ●執筆者 (50音順)

太田祐子 日本大学  
杉浦克明 日本大学  
園原和夏 日本大学  
松倉君予 日本大学

## ●コラム執筆者 (50音順)

亀山翔平 東京農業大学  
齋藤央嗣 神奈川県自然環境保全  
センター  
佐藤 健 小田原市森林組合  
白木克繁 東京農工大学  
中静 透 森林研究・整備機構  
中嶋一郎 住友林業株式会社  
野口聡一 宇宙飛行士  
正木 隆 近畿大学  
山田 亮 北海道教育大学  
吉村充則 日本大学

## ●目次

### 第1章 森は生きている： 森林エコシステムの仕組み

- 1 森林エコシステムとは何か
  - 2 森林に暮らす生きもの
  - 3 森林の生きもののつながり
  - 4 循環する森、移りゆく森
- コラム1 森林科学の魅力

### 第2章 森に守られる：森林と環境

- 1 森林と水
  - 2 森林と土
- コラム2 山地災害対策の転換点：  
ハードからソフトへ
- 3 森林と気候
- コラム3 熱帯林の保全
- 4 森の健康

### 第3章 森を育てる： サステナブルな森の活用

- 1 これまでの森林利用の歴史
  - 2 現在の日本の森林
- コラム4 スギ・ヒノキ花粉症はなくなるのか?
- 3 木材生産のための森づくり
- コラム5 森林の長期モニタリング
- コラム6 森林で活用される先端技術

- 4 森をめぐるつながり
- コラム7 小田原の木の地産地消による人の  
つながり
- 5 森林を守り支える世界的な動き

### 第4章 森とつながる： 森林サービスの可能性

- 1 森への入り口
  - 2 教育のための森林活用
- コラム8 森林での野外教育って何だろう
- 3 森林レクリエーション
  - 4 森林ツーリズム
  - 5 森林の癒しの効果
  - 6 五感で感じる森の恵み

### 第5章 これからの森の可能性

- 1 森から生まれるエコマテリアル
- コラム9 都市の中での木材利用
- 2 森と共生する社会
- コラム10 宇宙から見た森林

日本は国土の約7割が森林におおわれている世界有数の森林大国です。有史以来、森林は人間の生活と切っても切り離せない重要な資源の供給源でした。そればかりでなく、現代では、人類が直面している諸課題（気候変動、災害、エネルギー、生物多様性）の解決や緩和のための重要な鍵を握る存在であるともいえます。森林を中心に様々な課題や関係を俯瞰して理解する必要があります。本書はそれにこたえた全体を見渡せる入門書を目指しました。

紀伊國屋書店 デジタル情報営業部 Mail: ict\_ebook@kinokuniya.co.jp

**Mail: [ict\\_ebook@kinokuniya.co.jp](mailto:ict_ebook@kinokuniya.co.jp)**